



《教育目標》  
みらいにはばたく さくらの子  
おもいあい まなびあい きたえあい

練習は嘘をつかないって言葉があるけど、  
頭を使って練習しないと普通に嘘つくよ

校長

新潟県内に9/3(金)~9/16(木)まで「特別警報」が発令され、新型コロナウイルス感染症が猛威を振っています。感染者は減少傾向にあるようですが油断はできません。保護者の皆様からは、感染症対策に引き続きご協力をお願いいたします。学校では、感染症対策を徹底し、感染防止に努めてまいります。

また、保護者の皆様への授業参観等はできる限り行う方向で考えております。検温等にご協力いただき、参観等にお越しいただければと思います。

さて、8/26(木)は2学期の始業式でした。感染症対策として、子どもたちは体育館に集まらず、各教室で映像を見る形式で行いました。そこで、次のような話をしました。

ベートーベンはこんな言葉を残しています。

「努力した者が成功するとは限らない。しかし、成功する者は皆努力している。」

成功する。つまり、満足できる結果を出すには、努力することは当たり前だ、と言っています。

また、アメリカのサンディエゴオ・パドレスのプロ野球選手、ダルビッシュ有選手は、こんなことを言っています。

「練習は嘘をつかないって言葉があるけど、頭を使って練習しないと普通に嘘つくよ。」

ただ練習すればいいのではない、どうやって練習すればもっと上手になれるのか、を考えて練習しなさい、ということです。

マラソンで考えてみましょう。まずは目標を決めますね。次に練習方法を考えます。毎日グラウンドを○周するとか、家で○分走る、とかです。

でも、それだけでいい?と考えることが大事です。つまり、長く走るのだから長く走る練習をする、と考えるだけではダメなのです。

例えば、インターバルトレーニングをすることを考えます。200mとか400mを決められた時間内に走ります。これはきついです、効果があります。また、疲れがたまっているのは長く走ることができません。十分な睡眠が必要です。だから、ゲームや動画の時間を減らして睡眠時間を長くします。さらに、食事も大事ですよ。疲れを取り、元気な体にするためにはバランスのよい食事が大事です。

こうやって、走る方法、体の休め方、元気な体の作り方も加えて、頭を使ってマラソンが速くなる練習を考えるのです。

この話に続けて、家庭での学習の仕方についても話しました。

そして、「頭を使って努力することが大事です。このことを心掛けて素敵な2学期にしましょう」と結びました。

東京オリンピック、パラリンピックでは、日本人選手が私たちに大きな感動を与えてくれました。2学期は、朝日さくら小学校の子どもたちが、頭を使って努力し、どんな成長を見せ、どんな感動を与えてくれるでしょうか。楽しみにしたいと思います。